

高浜再稼働 子に即答できず

薬劑師

(福井県 42)

「お母さん、また原発が爆発したら僕はどうなるの」。先月29日に再稼働した関西電力高浜原発3号機の報道の中、小学生の子供たちから出た言葉。すぐに返事ができませんでした。

東日本大震災の東京電力福島第一原発事故の時、子供は5歳と7歳。小さいなりに事の重大さを感じたのでしょう。私は質問攻めにあい、福井に原発が多くあることも伝えました。以来、我が家の合言葉は「原発を動かしたくなかったら電気を切ろう」でした。

福井県知事は原発について「県民の理解は進んでい

る」と言いました。誰に理解してもらえたのか不思議です。避難手段の確保などの課題も残っています。福島事故も収束しておらず、原発が動けば処分の難しい放射性廃棄物も増えます。この状況での再稼働は疑問です。しかし、地域経済への影響もある原発の話は、県民同士ではタブーといった感が私にはあります。

地震大国日本で次に起こる大災害を現実問題として認識し、考えの違いを超えて国のあり方を話し合うべきではないでしょうか。